



社会福祉法人 水交会

まつくらだより

第35号

〒014-0102
大仙市四ツ屋字小又35-1

社会福祉法人水交会
まつくら

令和2年6月発行
TEL 0187 (66) 1413
FAX 0187 (66) 1407

メールアドレス
E-mail matukura@suikokai.or.jp



日常

まつくら施設長 小林 竜一

施設の周りには約三十本の桜の木が在ります。旧松倉小学校の跡地とあって、桜の木は歴史を感じさせる老木です。今年も見事な花を咲かせ、その間寒かったせいもあり、いつもより長く利用者や地域の方々を楽しませてくれました。

本来ならこの素晴らしい満開の桜の下、みんなで食事会でもできたらと思うところですが、今年はそれができません。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下で、施設においても行事の見直しや延期または中止を判断しなければならなくなりました。6月の下旬に予定していた「泊旅行」もキャンセルを余儀なくされました。利用者が大変楽しみにしている行事ですが、どうにもなりません。また、作業面でも実習が休みになったり、イベントが中止となり出張販売ができないなど、少なからず影響も出ています。

今朝、休校措置が解除され登校する小学生を見かけました。きちんと列をなして歩く中に、黄色い帽子に大きなフンドセルを背負い上級生に手を取られ登校する新小学生の姿がありました。この暖かい風景に、これが普段の生活なんだと改めて感じると共に、当たり前前の生活がどんなに幸せなことなのかにも気づかされました。徐々に普段の生活に戻りつつあるとは言え、まだまだ目に見えない敵に恐怖を感じながら生活しなければなりません。

今、施設内はコロナ対策で普段とは違った状況の中ですが、利用者の皆さんは黙々と作業に取り組み、変わらぬ笑顔を見せ、元気いっぱい頑張ってくれています。一日も早く普段の生活に戻るよう、そして明るく元気いっぴいの笑顔で旅行が実施できるよう願っています。

智昭さんさようなら

しみずと併用して通所されていた佐藤智昭さんは3月31日で退所されました。しみずでのご活躍をお祈りいたします。



利用者反省会

例年の外出しての反省会は自粛、施設内で食事をしました。食事の後は映画鑑賞をして一年の労をねぎらいました。

職員歓送迎会

利用者の皆さんは転出される職員との別れを惜しみ涙し、新しく来られた職員を笑顔で迎えてくれました。



どうぞよろしく



齊藤 恭子さん

この度の人事異動で、6年ぶりにまつくらに戻ってきました。

利用者の皆さんに「おかげさまで」と言ってもらいました。懐かしさを感じると同時に、利用者の皆さんの成長した姿に嬉しく思いました。6年というブランクはありますが、また新たな気持ちで利用者の皆さんと頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



高橋 正博さん

5年ぶりの勤務となりました。利用者の皆さんや職員が楽しく作業できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



中野 壘さん

4月から後3年鴻声の里より5年ぶりに通所施設に異動となりました。就労B型での勤務は初めてとなりますが、以前からいる利用者さんや新たな利用者さんより色々声をかけてもらいあまり緊張せず仕事ができ嬉しく思っております。利用者の皆さんの新たな一面を発見しながら楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願ひします。

お世話になりました



佐々木 龍公さん

地域のあたたかさや利用者さんのパワーを感じながら今まで仕事することができました。利用者の皆さんと楽しい会話をしたりたくさん行事に参加できたのがいい思い出となっています。利用者の皆さんから「まつくらにきて楽しかった」と思っていただけのこと何よりの活力でした。元氣とパワーのある皆さんですが、体につけてこれからも1日1日を大切に頑張ってください。今まで、ありがとうございました。



鈴木 誠さん

初めてこの業界に入ってから10年が経ちました。月日が経つのは長いようで早く感じられました。4月から後3年鴻声の里に異動になり、入所施設で頑張っております。まだまだ分からないこともあり、勉強する部分も多くありますが頑張ります。皆さんも体に気を付けて、自分で出来る事は自分でできるように頑張ってください。



伊藤 晋己さん

6年間：しみずからお付き合いのあった利用者さん達とはもっと長い時間、共に過ごした日々は笑顔の記憶、皆さんの笑い顔だけが思い出されます。皆さんも私の大きな笑い声：もう忘れてしまふか？私はどこに行っても笑ってますよ。一人一人が人生の主役です。自分自身の人生をどう楽しく豊かに過ごして下さい。ずっと応援しています。ありがとうございました。



新型コロナウイルス 感染症対策



他の人と十分な間隔を空けています



毎朝、体温をチェックしています



アルコール消毒をしています



グループに分かれてHRを行っています



部屋を分けて食事をしています



乾燥しいたけ



切り干し大根



多目的支柱



彼岸花



製品紹介

まつくらで加工・製造している商品です。

あたたかい善意

〈物品〉

- ・丸茂グループ様
(ゴルフコンペのチャリティ金を寄付して頂きました。)
- ・朝日町ボランティア様
(恵方巻を頂きました。)
- ・トヨタレンタリース(株)様
(マスクを寄付して頂きました。)

〈ご協力〉

- ・松倉地区の皆様
- ・大仙市社会福祉協議会各支所様
- ・鈴木商事(株)様
- ・大曲産業機械様
古紙やアルミ缶の回収事業にご協力
いただいております。

令和元年度 苦情受付状況

(平成31年4月～令和2年3月)

| | |
|-----------------|----|
| ①ケアの内容に関わる事項 | 4件 |
| ②個人の嗜好・選択に関わる事項 | 0件 |
| ③財産管理・遺産・遺言等 | 0件 |
| ④制度・施策・法律に関わる要望 | 0件 |
| ⑤その他 | 4件 |

6月17日、第三者委員を招き「苦情解決結果報告会」を開きました。

今後も、苦情を受け付けた際には、迅速かつ誠意を持って対応して参ります。

※写真・記事の掲載にあたりましては、予めご本人の了解をいただいております。
またコロナ対策のためマスク着用写真が多数な事をご了承下さい。

編集後記

世界中で猛威を振るつ新型コロナウイルス感染症。密閉、密集、密接の三密を避けることが感染を防ぐポイントとのことで、ソーシャルディスタンスという言葉も浸透してきました。まつくらにおいても過密にならないよう十分に気を付けて過ごしていますが、利用者さんの気持ちには常に「密」に寄り添って支援していきたいと思えます。

(小原)

